

29.6.-5

受付番号

平成29年 6月5日

午後 / 時 00 分受領

胎内市議会議員 森田 幸衛 様

平成29年 6月5日

胎内市議会議員 天木 義人

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

	質問の要旨	質問の相手
市長の動向について	<ol style="list-style-type: none"> 3期目最後の六月議会、12年間の思いと、心残り、市の将来の思いをお伺いします。 今までの実績と経験をふまえて、胎内市発展のために市長選への出馬意向を伺います。 	市長
市施設について	<ol style="list-style-type: none"> 市営住宅、市設住宅、特定公共賃貸住宅のリフォーム、メンテナンス計画は。 農集住宅の現状は。譲渡がまだ済んでいない棟数と、今後の対策は。 フラワーパークの今後の運営計画、方針は。指定管理者への移行の考えはないか。 市営墓地の管理施設の建設計画は。 	市長
学校施設について	<ol style="list-style-type: none"> 少子化により生徒数が減少しており、クラブ活動等においても支障をきたしているが、中学校の統合の考えは。もし、統合する場合は何年かかるのか。 理想の中学校の規模は。市において10年、20年後、何校あればよいか。 学校において、食育教育の具体的方針は。又、給食における地場産物使用率向上の取組は。 	教育長

受付番号	平成 29年 6月 7日
2	午前 9時 57分 受領

胎内市議会議長 森田 幸衛 様



平成 29年 6月 7日

胎内市議会議員 榎本 文雄

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 胎内市農業政策全般について	① 現在、農業後継者が減少に向かいつつあるが、行政としてこの問題にどのように取り組む考えを持っているのか、また生産者組合の現状をどのように把握しているのか考えを伺う。	市長
	② 農業生産コストが、諸外国と比べると高い。政府は、肥料や資材費軽減政策を打ち出しているが、政府の政策を十分と考えるのか、不十分と思うのか考えを伺う。	
	③ 4月にメディアからの報道で、肥料メーカー「ニイガタオーレス」が有機質入り肥料に下水汚泥を混入させ、生産者に販売したとの報道がされた。この事件に対し、胎内市の下水汚泥混入は無かったのか伺う。	
	④ 農作物の鳥獣被害対策について、最近、鳥獣被害が拡大し人にも危害を加える事件も増えてきているが、今後の対策などについて考えを伺う。	
	⑤ バイオマスタウン構想は、現在、どのようになっているのか、また、家畜糞尿、生ゴミ、下水汚泥、農作物残さや林地残さなどを有機資源循環として、平成20年以降に実用化する為に「富岡地内」に建設したのは何のために行ったのか。今後の施設の運営についてと損失は幾らに上ったのか伺う。	
	⑥ 放射能汚染堆肥について、以前、決算審査で私の質問に対し、まだ、140トンの汚染堆肥があると答えたが、6月1日の全員協議会の中で150トンの汚染堆肥の処理と汚染堆肥施設の解体について新たな報告があった。何故、以前そのような報告をされたのか伺う。	
	また、放射能汚染堆肥は、黒豚豚舎2棟に集積し、1棟解体に300万円、2棟目が200万円掛かった経緯があるが、今回は、種豚豚舎2棟解体と汚染堆肥処理で幾ら位の金額が掛かるのか伺う。	

<p>2. 県道54号線の歩道延長について</p>	<p>① 中条駅西口が整備されている最中、柴橋から築地路線の歩道の上を横切る高架橋より50メートル先まで整備されているが、その先の歩道が未整備になっている。 今後の整備計画について伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>3. 柏崎刈羽原発再稼働問題について</p>	<p>① 今年度に入り、北朝鮮における日本海に向けてのミサイル発射が頻繁に繰り返されている。 世界一の原子力発電施設を誇る、新潟県、柏崎刈羽原子力発電所は、今では標的のひとつではないかとも云われています。 運転から40年で廃炉になる予定の柏崎刈羽原発2基や、全国で58ヶ所も有る原発が、最終処分場も確保されていない状況である。 原発に対しては、様々な意見があるが、柏崎市長が先般の報道で、柏崎刈羽原発5基の廃炉を2年以内に計画するよう要請をしたが、市長は、原発に対して同じ考えを持っているものなのか、考えを伺いたい。</p>	<p>市長</p>



受付番号	平成 29年 6月 7日
3	午後2時00分 受領

胎内市議会議長 森田 幸衛 様

平成 29年 6月 7日

胎内市議会議員 渡辺 秀敏

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

		質問の相手
1. 供用終了後の公共施設の今後の計画について	<p>市内には移転や統廃合等により供用が終了した公共施設がいくつか残っており、その中には別な形で再利用されているものと老朽化により再利用が不可能なものがあるが、次に掲げる施設の今後の計画についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧村松浜小学校の取り壊しの時期とその後の土地再利用について。 ・ 旧東西給食センターについて、再利用の計画はあるのか。または取り壊す予定か。 ・ 旧中条体育館の取り壊し後の土地の再利用について。 	市長
2. 海岸浸食の現状と対策について	<p>今年に入り、海岸浸食が急激に加速しており、緊急の課題と考えられるが対策についてお伺いします。また、原因をどの様に把握しているかお伺いします。</p>	市長
3. 海拔表示について	<p>海拔表示について、公共施設や集落センター等には設置されているが、設置されている場所から少し離れただけでかなりの高低差がある場合もある。その高低差に応じて海拔表示の設置箇所を増設できないか。</p>	市長
4. 観光資源の見直しについて	<p>フラワーパークについて、ゴールデンウィークを除けば、土日でも20~30人の来客しかないようであるが、花の種類をもっと集客の図れるものにするとか、イベント等の開催はどうか。</p>	市長
5. 介護予防対策について	<p>① 高齢者の増加に伴い、「健伸館」のような介護予防・生活支援拠点施設を、できれば旧小学校区単位毎に増やすことができないか。</p>	市長

(2枚中 1枚目)

<p>6. 道徳の教科化 対策について</p>	<p>② 健康を目的とした生涯スポーツを含め、地域にて介護予防に取り組んでいる団体に対し、活動の充実を図る目的で、補助金の増額等、支援強化の考えは。</p>	<p>教育長</p>
	<p>小学校では来年度から中学校では再来年度から道徳が教科化されるが、教える教師側からしても点数の付け方等をはじめとして様々な問題点が想定されるが、対策について伺います。</p>	

受付番号	平成29年6月12日
4	午前8時07分 受領



平成29年6月12日

胎内市議会議長 森田 幸衛 様

胎内市議会議員 佐藤 陽志

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 子育て支援策及び少子化対策について	<p>第2次胎内市総合計画が示された。</p> <p>①希望出生率を示す考えはあるか。</p> <p>②ライフデザイン講座とはどのようなものを考えているか。</p> <p>③ファミリーサポートセンターの需要が増している中、当市ではないが事故の例などがあると聞く。安全管理と責任をどのように考えるか。</p>	市長
2 業務委託及び指定管理者制度に関して	<p>①避難所となるふれすぼなどに関して、災害時にどのような対応をすることとなるのか。指定管理者との役割分担などを記した避難所運営の対応マニュアルはあるか。また、かかった費用に関する取り決めなどはあらかじめ明確になっているか。</p> <p>②市の施設を運営する団体の働き方の実態を把握しているか。労働法令の遵守や雇用・労働条件への配慮について、どのように考え対応しているか。</p> <p>③厳しい財政状況ではあるが、指定管理制</p>	市長

<p>3 非正規公務員の改革について</p>	<p>度が単に経費節減のためのものであってはならない。専門団体に依頼することによる行政サービスの質の向上は、どのようにはかかれているか。</p> <p>①特別職の非常勤職員であって労働者性が高い方はいるか。</p> <p>②「正規化」の道は示されているか。</p> <p>③民間においては「同一労働同一賃金」に向けた検討が行われている。公務員の処遇格差は民間よりはるかに大きいなどともいわれているが、当市の状況はどうか。給与体系を見直すことについての考えを伺う。</p> <p>④非正規職員に対する年次有給休暇や育児休業制度をどのように考えているか。</p>	<p>市長</p>
<p>4 胎内市の学校教育について</p>	<p>①市内小中学校において、それぞれに学区はあるものの、保護者児童の意向により柔軟に対応している状況がある。ただ、それとは別に、市民から問題点もあるとの指摘があるが、市としては、今後学区についてどのように考えているか。検討委員会などを設置してはどうか。</p> <p>②中条小学校の耐力度調査の診断結果は。また、中条小学校は学区及び場所について、現状を維持するのか。</p> <p>③コミュニティスクールの進捗状況を伺う。</p>	<p>教育長</p>



受付番号	平成29年6月14日
5	午前8時32分 受領

平成29年 6月14日

胎内市議会議長 森 田 幸 衛 様

胎内市議会議員 坂 上 清 一

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1、地域農業の維持と発展を図るための支援について	<p>① 市の農業後継者の現状と後継者不足を解消する施策を考えているのか伺います。</p> <p>② 平成30年産米から生産調整が廃止されることになっているが、この問題に市はどのように対応していくのか伺います。</p> <p>③ 農地の集積・集落営農組織や農業法人の設立を推進してきているが今後組織のない集落に対して、どの様な指導をしていくのか伺います。</p>	市長
2、ガン検診について	<p>① ガン検診の現状と胃・肺・大腸などの対象者と受診者の割合はどうなっているのか、又、受診率は他市町村と比較してどうなのか、その実態を伺います。</p> <p>② 受診率の向上対策として、どの様なことが検討されているのか伺います。</p>	市長

胎内市議会議員 森田幸衛様



受付番号	平成29年6月14日
6	午前10時05分 受領

一般質問通告書

平成29年 6月14日

胎内市議会議員 渡辺 栄六

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
ヘルプカードの促進・普及について	<ol style="list-style-type: none">1、緊急時や災害時等、困った際に提示して、周囲の配慮や手助けをお願いしやすくする「ヘルプカード」を作成し、配布する動きが全国の自治体に広がりつつある。本市ではヘルプカードについてどのように認識しているか。2、ヘルプカードの、県内または全国における普及状況をどこまで把握しているか。3、本市においても、ヘルプカードの普及・促進を進めるべきと考えるが見解を伺う。	市長
教員の働き方改革について	<ol style="list-style-type: none">1、小中学校の多くの教員が「過労死ライン」を上回る、過酷な勤務実態が改めて浮き彫りになった。本市の小中学校における教員の勤務実態は。2、深刻化する教員の長時間勤務の改善にどう取り組むべきか、考えを伺う。3、教員の負担軽減を目的とした、「部活動指導員」制度導入についての考えは。	教育長
食品ロスの削減とごみ減量の取り組みについて	<ol style="list-style-type: none">1、食品ロス削減の啓発と今後の取り組みは。2、小中学校における給食の食べ残しを減らし、食べ物を大切に作る食育指導の現状は。3、生ごみを含む可燃ごみ「減量化」の推移と、今後の取り組みは。4、家庭から出る廃食油を回収し、バイオディーゼルなどに食品リサイクルする取り組みはできないか。	市長 教育長

受付番号	平成29年 6月 14日
7	午前 10時 23分 受領

平成 29年 6月 14日

胎内市議会議長 森田 幸衛 様



胎内市議会議員 丸山 孝博

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
市民の安心・安全について	<ol style="list-style-type: none"> 歩道の設置について <ul style="list-style-type: none"> 産業道路から中条中学校グランドまでの市道には歩道がないため危険である。早期に設置すべきではないか。 共同墓地について <ul style="list-style-type: none"> 核家族化などでお墓の維持管理ができない、子どもたちに世話になりたくないという市民から共同型墓地を望む声が少なくないが検討できないか。 固定資産税の課税誤りについて <ul style="list-style-type: none"> 過去において、課税誤り等による税額修正はあったか。 なぜ長期間にわたり課税誤りを見抜けなかったのか。 なぜ市民に謝罪がないのか。 責任を職員の処分だけで済ませてよいのか。 	市長
入札問題について	<ol style="list-style-type: none"> 格付Aの業者がB級工事に参加している件数と落札件数(過去3年)と「発注できる」とする、ただし書きの透明性について。 落札率が100%の件数と割合(過去3年)について。 「1者入札」の件数と割合(過去3年) 1者のみの場合は中止することについて。 	市長

(1枚中1枚目)

受付番号	平成 29年 6月 14日
8	午前 10時 27分 受領

平成 29年 6月 14日

胎内市議会議員 森田 幸衛 様

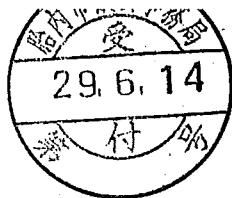


胎内市議会議員 八幡 元弘

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 姉妹都市、友好都市及び災害時相互応援協定都市との交流について	<p>① 姉妹都市(アメリカ合衆国イリノイ州カーボンデール市)、友好都市(山梨県笛吹市、中国黒竜江省綏化市)、災害時相互応援協定都市(山形県鶴岡市)とのこれまでの交流の内容と、どのくらいの人的交流があったのか(各都市の訪問人数の累計)。</p> <p>② 交流のきっかけや成り立ち、関係性、交流内容、訪問頻度などはそれぞれ異なると思うが、今後の各都市との交流の方向性は。</p> <p>③ 10周年毎など節目の年に、式典・イベント・相互訪問などを開催しては。</p>	市長
2. 市民生活の安全について	<p>① 弾道ミサイルに対する周知と対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に対する周知の方法と注意喚起の方法は。 ・飛来時や落下時の対応と、被害及び影響についてはどの程度を想定しているのか。 ・対応訓練や避難訓練を実施する予定は。 	市長
3. 市民の住み良い環境づくりについて	<p>① 「部落差別の解消の推進に関する法律」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようにして市民への法律制定の趣旨や意義の周知を図っていくのか。 ・小学校及び中学校における教育をどのように行っていくのか。 	市長 教育長



受付番号	平成 29年 6月 14日
9	午前 11時 25分 受領

胎内市議会議長

平成 29年 6月 14日

森 田 幸 衛 様

胎内市議会議員 森本 将司

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
洋上風力発電について	<p>これまで村上・胎内沖に計画されている洋上風力発電について、県のポテンシャル調査の結果を見て対応を決めたいとしてきた。</p> <p>先日、このポテンシャル調査の結果について答申があったが、胎内市として今後、洋上風力発電についてどのように取り組んでいくのか伺う。</p>	市長
障がい者福祉について	<p>以前、障がい者の移動支援について質問させていただいたが、問題の根幹に胎内市内に特別支援学校が無いということがある。</p> <p>全国で特別支援学校の3400教室が不足しているという中で、今後胎内市において特別支援学校ができる可能性、またはそれに準ずるような施設の設置や通学支援の拡充があるのか伺う。</p>	市長 教育長

(1枚中1枚目)

受付番号	平成 29年 6月 14日
10	午前 11時 45分 受領



胎内市議会議長 森田 幸衛 様

平成 29年 6月 14日

胎内市議会議員 佐藤 武志

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 元病院踏切 について	<p>1. あかね町方面から産業道路へ通り抜けることが出来る、元病院踏切は狭く、あかね町に住宅が増え、朝夕の通勤や日常など、踏切を利用する車両が増えています。</p> <p>産業道路上には、徐行の表示がされてはいますが、この踏切を車両が、あかね町側から産業道路へ安全にスムーズに渡ることが難しいこともあり、「徐行表示」の他に、踏切上を渡っている車両の妨げにならないような「一時停止表示線」を設け利用者の安全確保が出来ないかを伺う。</p>	市長
2. 行政が依頼する 運転手などについて	<p>1. 行政が共用バス、保育園バス送迎業務などの運転を依頼し、日々運行している運転手の健康管理について行政として、どのような対応をしているのかを伺う。</p>	市長
3. インターネット 放送などについて	<p>1. 第2次総合計画で、市議会のインターネット中継を検討されているが、現在の環境の中で、築地、乙、黒川地区などで、市民が公民館や施設を利用し、ネット放送をテレビなどのモニターに中継する考えについて伺う。</p>	市長